

特 集

「縫合不全!!」を防ぐ

消化器外科医にとって、消化管吻合後の縫合不全は宿命的につきまとう合併症であり、それをなくすことは生涯の課題である。縫合不全の原因として、患者要因（低栄養、易感染性、創傷治癒遅延など）と外科医の技術的な要因が挙げられるが、特に後者においては施設によって様々な工夫が試みられ、優れた成績も報告されている。本特集では、知っておくべき基本概念をおさえるとともに、最新の話題、エキスパートの工夫を術式別に紹介していただいた。縫合不全の予防に役立てていただければ幸いである。